



# 読響×鈴木優人

Yomikyo x Masato Suzuki

7月4日(日)13:30開演  
調布市グリーンホール 大ホール

Sunday, July 4 at 13:30  
Chofu City Green Hall, Large Hall

モーツァルト:  
オペラ《フィガロの結婚》序曲  
Wolfgang Amadeus Mozart:  
“Le nozze di Figaro”, Overture

メノッティ: オペラ《電話》  
Gian Carlo Menotti: “The Telephone”

ソプラノ: 中江早希  
Saki Nakae, Soprano  
バリトン: 大西宇宙  
Takaoki Onishi, Baritone  
衣装コーディネーター: 平紀和  
Norikazu Taira, Costume Coordinator  
原訳: ニコライ・スリワースキー  
Translation of the Libretto: Nikolai Sliwewski  
字幕作成: 増田恵子  
Surtitles: Keiko Masuda  
字幕操作: Zimakuプラス株式会社  
Surtitled Operator: Zimaku Plus Inc.  
字幕協力: ヤマハ株式会社  
Technical Partner: Yamaha Corporation

——— 休憩 ———

ストラヴィンスキー:  
組曲《火の鳥》(1945年版)  
Igor Stravinsky:  
“The Firebird” Suite (1945 Version)

序奏  
Introduction  
火の鳥の前奏と踊り  
Prelude and Dance of the Firebird  
ヴァリアシオン(火の鳥)  
Variations (Firebird)  
パントマイム I  
Pantomime I  
火の鳥とイワン王子のパ・ド・ドゥ  
Pas de deux (Firebird and Ivan Tsarevich)  
パントマイム II  
Pantomime II  
スケルツォ(王女たちの踊り)  
Scherzo (Dance of the Princesses)  
パントマイム III  
Pantomime III  
ロンド(輪舞)  
Rondo (Khorovod)  
カスチェイの魔の踊り  
Infernal Dance  
子守歌(火の鳥)  
Lullaby (Firebird)  
終曲の賛歌  
Final Hymn



©Marco Borggreve



©Simon Pauly



©読響

指揮: 鈴木優人  
Masato Suzuki, Conductor

ソプラノ: 中江早希  
Saki Nakae, Soprano

バリトン: 大西宇宙  
Takaoki Onishi, Baritone

管弦楽: 読売日本交響楽団  
Yomiuri Nippon Symphony Orchestra

## 鈴木優人 | Masato Suzuki

東京藝術大学及び同大学院修了。オランダ・ハーグ王立音楽院修了。第18回齋藤秀雄メモリアル基金賞、第18回ホテルオークラ音楽賞、令和2年度(第71回)芸術選奨文部科学大臣新人賞を受賞。パッサ・コレギウム・ジャパン首席指揮者、読売日本交響楽団指揮者/クリエイティブ・パートナー、アンサンブル・ジェネシス音楽監督、舞台演出、企画プロデューサー、作曲とその活動に垣根はなく各方面から大きな期待が寄せられている。Twitter: @eugenesuzuki Facebook & Instagram: masatosuzukimusic

## 中江早希 | Saki Nakae

北海道教育大学岩見沢校芸術課程音楽コース声楽専攻卒業。東京藝術大修士課程および同大学院博士後期課程(独唱科)を修了。在学時アカンサス賞受賞。第12回中田喜直記念コンクール大賞、第3回ジュリアード音楽院コンクール第1位他入賞多数。本年ライブツイヒ・パッサ音楽祭でのパッサ・コレギウム・ジャパンオンライン配信公演にソリストとして出演。宗教音楽からオペラ、現代音楽まで幅広く活動している。

## 大西宇宙 | Takaoki Onishi

ジュリアード音楽院卒業、シカゴ・リリック歌劇場で研鑽を積む。2019年セイジ・オザワ 松本フェスティバル/ルイージ指揮『エフゲニー・オネーギン』のタイトルロールで日本オペラデビュー。P.ヤルヴィ指揮N響『フィデリオ』、鈴木優人指揮BCJ『リナルド』等に出演。五島記念文化賞オペラ新人賞、日本製鉄音楽賞フレッシュアーティスト賞を受賞。

## 読売日本交響楽団 | Yomiuri Nippon Symphony Orchestra

1962年、読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビのグループ3社を母体に設立。現在、セバスティアン・ヴァイグレ(常任指揮者)、山田和樹(首席客演指揮者)、鈴木優人(指揮者/クリエイティブ・パートナー)ら指揮者陣を軸として、サントリーホールや東京芸術劇場などで演奏会を多数開催している。日本テレビ「読響プレミア」も放送中。

エグゼクティブ・プロデューサー 鈴木優人  
アソシエイト・プロデューサー 森下 唯  
監修 鈴木雅明  
コミュニケーション・アドバイザー 平野敬子

主催 公益財団法人 調布市文化・コミュニティ振興財団、調布市  
協力 桐朋学園大学  
後援 調布市教育委員会、調布市国際交流協会、  
京王電鉄株式会社  
制作協力 公益財団法人ジェスク音楽文化振興会  
マネジメント 有限会社パッサ・コレギウム・ジャパン

助成  
文化庁 令和3年度 文化芸術創造拠点形成事業  
公益財団法人三菱UFJ信託芸術文化財団

